

HNL57502

●器具の取付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

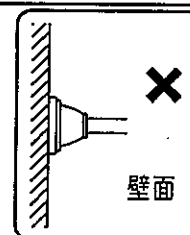
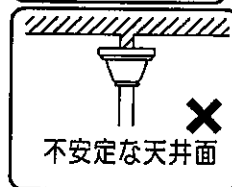
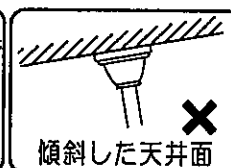
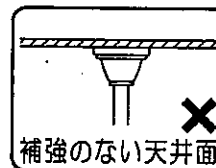
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井取付専用器具です。右図の様な場所には、取付けないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の取付けは質量に耐える所に取扱説明書にしたがい確実に行ってください。落下の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧 $\pm 6\%$ ）以外の電源で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、 $5\sim 35^{\circ}\text{C}$ 以外では使用しないでください。故障の原因となります。
- 器具を温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや、湿気の発生する場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- この器具には下記の部品が入っておりますので、ご確認ください。

2個口の1

2個口の2



取付板 (1個)



支柱セット (1個)



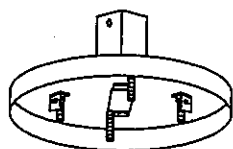
EGボルト (1本)



木ネジ (1本)



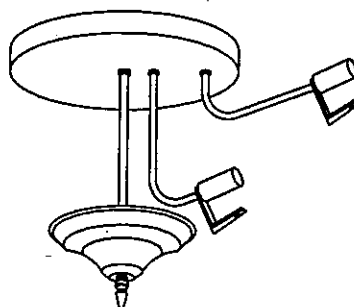
ワイヤークリップ (1個)



上本体 (1個)



ランプX19個



下本体 (1個)

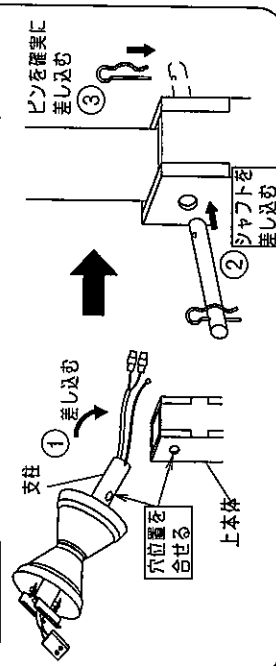


カバーセットX28枚

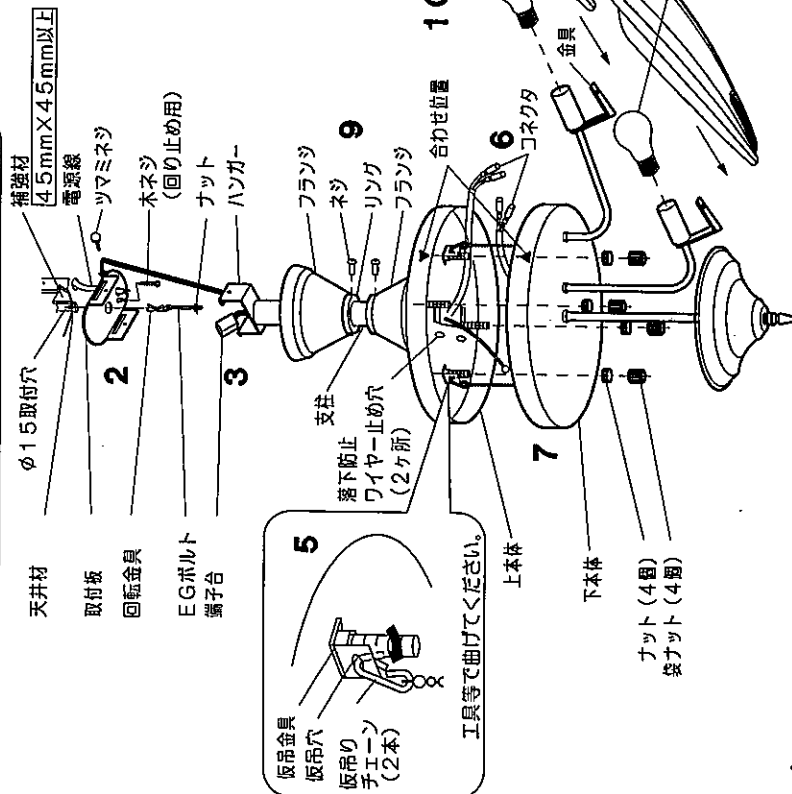
警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。

施工前に 支柱を上本体へ差し込み、シャフトで固定してください。



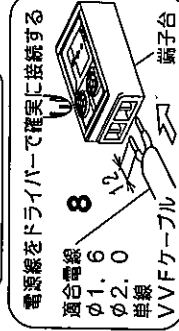
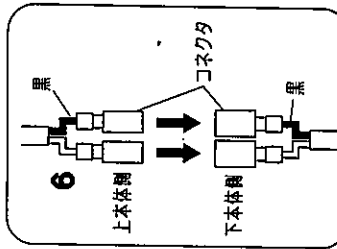
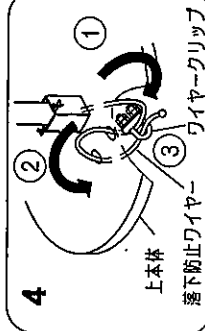
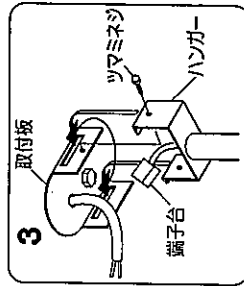
付属部品
EGボルト (質量30kgを超え、 器具には使用できません。)
木ネジ (回り止め用)



1 取付け前の確認

- 器具質量(24kg)に十分に耐えるように、取付部の強度を確保してください。
不備がありますと落下の原因となります。
- 取付け面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けて下さい。
変色やサビの原因となります。
- EGボルトは30mm以下100mm以上の厚みの天井には取付けてできません。
補強材は45×45mm以上が必要です。

- 取付板を取付ける。
 - φ15の取付穴を天井にあけてください。
 - 電源線を取付板の電源穴より引き込んでください。
 - EGボルトを取付板を介して天井穴に挿入してください。
 - ナットをスナップピンに当てるまで締め付け、さらに取付板が固定するまで締め付けてください。この時、天井内の電線を回転金具ではさんでいないか確認してください。
 - 電線を保護して危険です。
 - 木ネジ(回り止め用)をねじ込んでください。
 - 不備がありますと落下の原因となります。
- 上本体を取付ける。
 - 取付板の両側面の長穴にハンガーを引っ掛けてください。
 - ツマミネジでハンガーを固定してください。
 - 不備がありますと落下の原因となります。
- 落下防止ワイヤーを取付ける。
 - ① 支柱からワイヤーを引出しもう一方の上本体の穴に通して引き上げてください。
 - ② ワイヤーを上本体の穴に通して引き降ろしてください。
 - ③ ワイヤーを2本に束ねてワイヤークリップで固定してください。
 - 接続が不完全な場合、落下の原因となります。
- 下本体を仮吊りする。
 - 下本体と上本体の合わせ位置を合わせて仮吊りし、エーゼン(2本)を上本体の仮吊穴に引っ掛けてペンチ等で外れないように曲げてください。
 - 接続が不完全な場合、落下の原因となります。
- コネクタを接続する。
 - 上本体からのコネクタを下本体からのコネクタに確実に接続してください。
 - 電線の色を合わせてください。
 - 不備がありますと火災の原因となります。
- 下本体を取付ける。
 - 下本体と上本体の合わせ位置を合わせて、下本体を上本体にはめ込み、ナット4個で確実に取付けてください。
 - 袋ナット(4個)を確実に取付けてください。
 - 不備がありますと落下の原因となります。
- 電源線を接続する。
 - 電源線を端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込み、ドライバで確実に接続してください。
 - 端子台は送り配線不可です。送り配線しないでください。
 - 不備がありますと火災の原因となります。
- フランジ(2個)を取付ける。
 - フランジを押し上げて、ネジでリングを確実に止めてください。
 - 上本体側のフランジをかぶせて、ネジでリングを確実に止めてください。
 - 不備がありますと落下の原因となります。
- ランプを確実に取付ける。
 - 不備がありますと火災・落下の原因となります。
- カバーを取付ける。
 - カバーを金具に確実に差し込んでください。
 - 確実に取り付けられているか1枚ずつ確認してください。
 - 不備がありますとカバー落下の原因となります。



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

- 器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。火災・感電の原因となります。
- 布や紙などの燃えやすいもので覆ったり、かぶせないでください。火災の原因となります。
- ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。

⚠注意

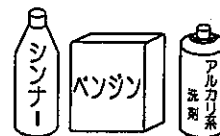
- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
*使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
 - ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
 - ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- 器具を温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや湿気の発生する場所では使用しないでください。火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、約5分たってから行なってください。感電・やけどの原因となります。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

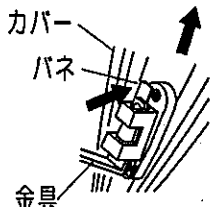
お手入れ・ランプ交換 ⚠注意 必ず電源を切ってから行なってください。感電・やけどの原因となります。

- 器具の清掃について……・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。



- ランプ交換について……・カバーはカバー内側のパネを押えながら外してください。
 - ・ランプ交換は本体表示にしたがって、下記の指定されたパナソニック製ランプを使用してください。
 - ・ランプ交換後、カバーは金具に確実に差し込んでください。
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

カバーの外し方



⚠注意

点灯中や消灯後はランプや周りにさわらないこと。
やけどの原因となります。

⚠警告 指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。

灯数	適合ランプ（指定）	おすすめの交換ランプ
19	ミニクリプトン電球40Wまで	40形ミニクリプトン電球（クリア・110V用・E17）